

すべてを益として下さる祝福に満ちた神様 ローマ書 8 章 28 - 29 節

2014、10、5 HKJCF

序) 人間の様々な苦難 仏教の悟り キリスト教の救い

- 1、神様がすべてを益に一祝福の確信
- 2、神様を愛する者一祝福の条件
- 3、神様の家族に一祝福の目的
- 4、適用と祈り

神様がすべてを益に一祝福の確信

- 1、悟りから信仰（祝福の確信）へ
- 2、ダイナミックな神様の創造と救済の愛
- 3、神の愛による復元力

神様を愛する者一祝福の条件

- 1、神様の愛を信じ受け入れる
「神は実にその一人子をお与えになったほどに世を愛された。それはみ子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」 ヨハネ 3:16
- 2、神様の計画を知る
「私はあなた方のために立てている計画をよく知っているからだ。一主のみ告げーそれはわざわいではなくて、平安を与える計画であり、あなた方に将来と希望を与えるためのものだ」 エレミヤ 29:11
- 3、神様の計画に従う
「み心が天で行われるように地でも行われますように」 マタイ 6:10

神様の家族に一祝福の目的

- 1、キリストと同じ姿に
- 2、神様があらかじめ定めて
- 3、神の愛の力による成長
養子 （新 ID）
新創造（新 DNA）
環境 （新家族：教会）

適用と祈り

「神様、あなたが私を愛してくださることを感謝します。私の人生には困難がありますが、あなたの愛によってすべてが益となること、神の家族として私が成長することができることを信じます。私は今倒れていますが、神様、あなたが私を立ちあがらせて下さることを確信します。主のみ名によって祈ります。アーメン。」